ボーリング柱状図

調　　査　　名　千葉みなと駅前歩道橋昇降機設置地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	3	4	0	3	0	2	8	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	千葉市中央区千葉港地内	北　緯	35° 36′ 16.80″
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課	調査期間	平成13年 9月 6日～平成13年 9月 8日	東　経	140° 6′ 20.10″
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者 / ボーリング責任者	
孔口標高	TP 3.37m	角度	180° 上 / 下 0° / 90°	方向	北 0° / 270° 西 / 90° 東 / 180° 南
総掘進長	25.45m	地盤勾配	鉛直 90° / 水平 0°		
使用機種	試錐機	カノ　KR-100H	ハンマー落下用具	トンビ	
	エンジン	ヤンマー	ポンプ	カノ　V-6	

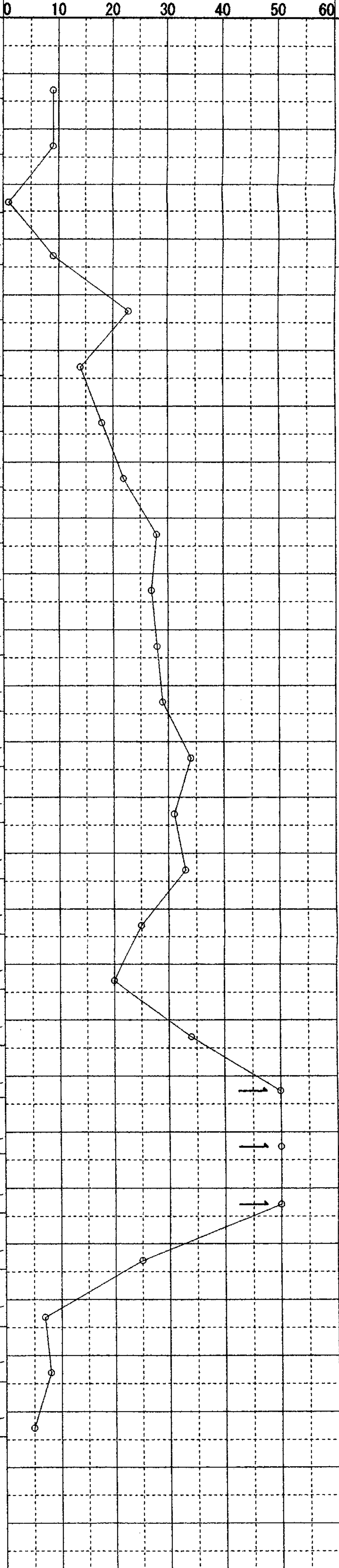
地層

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	記事
0.87	2.50	2.50	埋土	茶褐～茶灰	0～1.30m　ローム質土主体の埋土。 含水量少なく、上部草根混入。 1.30～2.50m　砂質土主体の埋土。 含水量少なく、貝殻片混入。2m付近より含水量やや多くなる。
-0.68	1.55	4.05	砂質シルト	暗灰	含水量中～多い。粘性中位。 全体的に細砂を互層状に挟み、シルトとの互層状を呈する。 貝殻片少量混入。
-2.43	1.75	5.80	貝殻混り細砂	暗灰～灰	含水量中～多い。砂の粒子不均一。 全体的に貝殻片多量混入。 5m付近より含水量やや少なくなる。
-15.58	13.15	18.95	細砂	黄褐～茶褐灰	含水量中～多い。 砂の粒子不均一。 下部に従い含水量若干少なくなる。 15m付近より粘土分を少量含む。
-18.38	2.80	21.75	貝殻混り細砂	暗褐灰	含水量中位。砂の粒子不均一。 全体的に貝殻片多量混入。 下部に従い含水量やや少なくなり、貝殻片の混入量が少なくなる。
-19.33	0.95	22.70	シルト質微細砂	淡緑灰	含水量中～少ない。砂の粒子細かく均一。 全体的にシルト分含む。 雲母片混入。
-21.53	2.20	24.90	シルト	暗灰	含水量中～少ない。 粘性中～弱い。 貝殻片少量混入。 部分的に細砂を少量挟む。
-22.08	0.55	25.45	砂混りシルト	暗灰	含水量中位。粘性中位。 部分的に細砂を少量挟む。 貝殻片少量混入。

孔内水位／測定月日：9/6　2.48

標準貫入試験

深度 (m)	0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量
1.15～1.45	3	3	3	9/30
2.15～2.45	3	3/12	3/8	9/30
3.15～3.53	1/38			1/38
4.15～4.46	3/11	3	3	9/31
5.15～5.45	8	8	7	23/30
6.15～6.45	4/11	5	5/9	14/30
7.15～7.45	5	6	7	18/30
8.15～8.45	6	7	9	22/30
9.15～9.45	7	10	11	28/30
10.15～10.45	7	9	11	27/30
11.15～11.45	6	10	12	28/30
12.15～12.45	9	10	10	29/30
13.15～13.45	8	12	14	34/30
14.15～14.45	9	10	12	31/30
15.15～15.45	8	11	14	33/30
16.15～16.45	6	8	11	25/30
17.15～17.45	5	7	8	20/30
18.15～18.45	9	12	13	34/30
19.15～19.38	16	25	9/3	50/23
20.15～20.38	18	24	8/3	50/23
21.15～21.44	13	18	19/9	50/29
22.15～22.45	6	8	11	25/30
23.15～23.48	2/11	2/9	3/13	7/33
24.15～24.47	3/13	2/8	3/11	8/32
25.15～25.46	2/15	1/5	2	5/30



原位置試験

深度 (m)	試験名及び結果
4.50	孔内水平載荷試験

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
2.15～2.45	P-1	Ⓟ
3.00～3.80	T-1	Ⓣ
4.15～4.46	P-2	Ⓟ
5.15～5.45	P-3	Ⓟ
6.15～6.45	P-4	Ⓟ
8.15～8.45	P-5	Ⓟ